

古賀市海津木苑運営委員会(2024(令和6)年度8月期) 会議録

1. 日時: 2024(令和6)年10月2日(水)15時00分 開会
2. 場所: 古賀市海津木苑 研修室

3. 出席委員(13名)

委員長	渡 孝二	副委員長	安武 正一
委員	宮本 政嗣	委員	平木 尚子
委員	伊藤 康義	委員	三好 孝司
委員	宮城 義継	委員	魚住 直枝
委員	池見 裕治	委員	簗原 弘二
委員	野村 哲也	委員	小山 貴史
委員	浦野 英浩		

4. 欠席委員(1名)

長崎 裕治

5. 傍聴者数

なし

6. 事務局出席職員職氏名

市民部長	柴田 武巳	環境課長	石倉 明
海津木苑長	横田 浩一	海津木苑係長	三好 弘実
海津木苑職員	██████████		

概要

15:00 開会

1. 古賀市あいさつ 台風のため延期になりました。
2. 委員長あいさつ
3. 協議事項

(1)会議録について

- ①6月期会議録 渡委員長 宮本委員
- ②8月期会議録署名 (渡委員長)(簗原委員)

資料1

(2)IZ循環ポンプの破損について

海津木苑長より説明

資料2

【意見】

委員 :業者からの説明では、なかなか説明がきちんとされていない気がするが、ほかの部分もあるかもしれない。もう1回手順を確認いただきたい。事故がないようにお願いしたい。

【回答】

海津木苑長 :全部の説明には至っていないが、そこはしっかりやっていきたい。

【意見】

委員 :水置換はしてあるが、どこで綺麗になったのか分かるのか。

【回答】

海津木苑長 :職員が水置換する際は上の方から水のバルブを開け入れそのあと横に配管があり一部が透明になっており、そこで、水の色を確認できる。水の入れ替えを何回しなさいという指導はなかった。

【意見】

副委員長 :一つ気になっていたのが、点検作業をしているときに事故が起きていたら、どうなっていたか。これだけ厚い鋳物が破損したということと、メタンガスの圧と弁が閉まっていたので破裂したということだったが、臭気測定をされたかされていないか。もし臭気がでて外部で臭いと言われたらということを想定したか、しなかったか。

【回答】

海津木苑長 :私と係長が朝1番に来て確認したが、その時は臭気がなかったのものでそこまで考えがなかった。バキュームカーから直接出した臭いのような臭気はないものと感じた。

副委員長 :これを機に危機管理マニュアルを見直していただきたい。これからの状況報告を地元にも説明していただきたい。

【回答】

海津木苑長 :設備については、レクチャーを受けながら確認を徹底したいと思う。海津木苑の苑長として不満はある。職員は手順に沿って操作した認識をもっている。こういったリスクがあるのであれば、そういった説明は必要だったと思う。

今後、この結果を基に日立造船と協議をやっていく。

【意見】委員長 : 機器の要点筆記を出させるべきだと思う。日立造船に協議し我々にも報告していただきたい。

【意見】委員 : 結果、バルブを閉めていたので圧が高くなって破損した。分厚いものが割れるくらいなら最初からエアーが自分で抜けるような構造じゃないといけないんじゃないか。そういうことも検討していただきたい。

(3)海津木苑運営に関する実施状況について

・2024(令和6)年度6月及び7月の処理状況について

資料3

苑長より説明

【質疑、意見】なし

(4)海津木苑臭気測定について

・第1回臭気測定実施日 7月23日(火)

資料4

海津木苑係長より説明

【質疑・意見】なし

(5)海津木苑施設啓発について

資料5

海津木苑係長より説明

【質疑、意見】なし

4. その他

(1)6月期運営委員会の質問について

資料6

海津木苑長より説明

【意見】

委員

: 52klの算出根拠について説明いただいたが、最終的には平均を出しているとのことだが、最大限になったときに52klを越してしまうんじゃないかという心配はないのか。■■■■の二の舞にはしたくない。最大限で52klで設置しておかないといけないんじゃないか。それから、運営委員会の関係だが、条例の中に運営委員会を規定している。覚書の協定がといわれるが、法律的にどうなのか。法律で

守るような手段をとっておいて欲しい。海津木苑条例として設置してほしいし、福津市も入っているということであれば、率直に聞いてほしいというところがある。意見も聞いてほしいし、事務局にも入ってもらいたい。

【回答】

海津木苑長

:この施設を建てるに当たって、廃棄物処理施設整備国庫補助事業に関する施設の構造に関わる基準があって、いろんな制度を使いながら、決まりに沿って過大な施設にならないように処理量を算出する根拠があったのでそれに基づいて決めた。言われるように多く入ってきたらどうするのか。自分たちも心配だ。職員は業者と調整をしながら、52kℓで運営できるよう努力をしている。52kℓは自分たち考えの入る余地はなかった。条例については、現状がこうだったということと、苑長の立場としては、40年間しっかりやってきたということもくみ取っていただきたい。6と7については、今後については、どうするか決めていないし、運営員会で出た意見を踏まえて福津市と協議していきたい。

【意見】

委員

:福津市さんも責任を担うというところは当然のことだと思う。何度もいうが私たちの声が福津市に届いているのか。福津市の責任を明確にする必要があると思う。検討していただけるのであれば、じっくり検討していただきたい。しないということであれば、これからも言い続けなければならない。

【回答】

市民部長

:一つだけ理解いただきたいのが、福津市は運営には関わらない。あくまでも運営は古賀市がやる。補助金の申請や起債の申請もすべて古賀市がやっている。そこはご理解いただきたい。しかし、啓発の部分はこれからしっかりやっていってもらいたいと思う。この部分については福津市と協議していきたいと考えている。

【意見】

委員 :同じ処理場を使う市としては、何度も言うが啓発もしてほしいし、話も聞いていただきたい。

【意見】

委員 :管理運営協議の時に福津市も傍聴にきていた。いろんな会議に呼びかけから始めたら、人権啓発の意識も変わるし、そういうことから始めていけば、より一層良い関係になるのではないかな。

【意見】

海津木苑長 :福津市さんは、来ないとかそういうことではなく、今説明したのは、こういった申し合わせになっているという事を説明した。職員研修も 10 月から実施するようになった。理解はされている。今の運営委員会の意見も踏まえて、伝えながら良い形になればと思う。

(2)海津木苑設置による啓発に関する協議について 8 月 8 日(木)

海津木苑長より報告

【質疑】なし

(追加報告)バキュームカーの事故について

海津木苑長より説明

【質疑】なし

【感謝】

副委員長 :海津木苑の運営委員でもあり自治区長さんより発信があり米多比区が見学に来られた。これからもぜひ、発信していただきたい。

海津木苑長 :次回の運営委員会を 11 月 1 日(金)に開催したいがよろしいか

委員 異議なし

海津木苑長 :次回、苑内見学を入れたいがよろしいか。

委員 異議なし

16時50分 閉会

以上

この会議録が正確であることを証明するため、会議録署名人として次に署名捺印する。

令和6年 月 日

委員長

印

委員長の指名する出席委員

印